

INDEX

生産者からみたパートナーとは？

巻頭言

容れ物としての「産直」～問題は何を盛り込むかだ……増田 佳昭 1

争論 生協産直に未来はあるのか？……2

01 自分の頭で考える生協に期待……大木 茂 3

02 「関係力」と「デザイン力」……松岡 公明 12

特集 生産者からみたパートナーとは？……21

01 食を通じたまちづくりにむけて～「鳥羽マルシェ」がめざすもの……岩橋 涼 22

02 地場産農産物を用いた学校給食の成立条件

～生産者グループ「にんじんの会」のとりにくみから……山野 薫 27

03 「人」に関心を持った産直交流へ～和歌山県紀ノ川農協の取り組み……加賀美 太記 32

04 生産者の想いを伝える「産直新聞」……毛賀澤 明宏 38

くらしと協同をたずねて

沖縄県糸満市における伝統的な水産物行商販売の存続とその可能性

～糸満公設市場と「あんまー市場」を事例に～……田中 佑佳 44

海外の協同をたずねて

韓国における生協産直……金 亨美 53

書評

01 『協同組合 未来への選択』 中川 雄一郎・杉本 貴志編／全労済協会 監修……小田巻 友子 60

02 『協同組合は「未来の創造者」になれるか』 中川 雄一郎 著／JC 総研 編……北島 健一 62

03 『協同組合研究の成果と課題 1980-2012』 堀越 芳昭／JC 総研 編……二場 邦彦 64

投稿規定……66

バックナンバー／編集後記……67



表紙紋様「万寿菊の詰めの文様」

菊の花は、中国では、仙花と云われ、延命長寿の靈薬として「万寿」と名付けられました。九月九日の重陽の節句では、菊酒で長寿を願ったとされています。日本では江戸時代に、尾形光琳の画風の影響により様式化され、光琳菊としても知られるようになりました。菊の花弁を省略し、菊の花をお饅頭のようにふっくらと表現したかわいらしい文様であり、「饅頭菊」とも書きます。一年の最後に咲く花なので、「終わりよければ総てよし」とされ、大変好まれる花です。

田内隆司／京小紋画像提供（田内設計事務所）